議　　題

交通・防犯関係部課長会議

議題１　信号機の無い横断歩道における交通安全対策について（豊田市提出）

【要旨】

信号機の無い横断歩道においては、道路形状や植樹等の外的要因によりドライバーが歩行者の存在に気づきにくく、また、ドライバーが歩行者を意識していても、横断する意思を確認できない場合があります。

車両が横断歩道手前で確実な一時停止をするには、ドライバーに対し歩行者の存在を早く認知させることが必要であり、また、歩行者も横断する意思を明確に示す必要があると考えます。

そこで、各市における信号機の無い横断歩道での交通安全対策についてお伺いします。

（　豊田市では歩行者の認知、横断の意思表示を支援する交通安全施設「押しボタン式横断者明示標識（製品名：ぴかっとわたるくん）」を昨年度整備し、今後も整備を進める計画です。　）

（１）信号機の無い横断歩道での交通安全対策について

（２）「押しボタン式横断者明示標識（製品名：ぴかっとわたるくん）」の整備予定について

議題２　新型コロナウイルス感染症の感染拡大による景気悪化など、社会不安に乗じた犯罪等に対する防犯活動の取組について（安城市提出）

【要旨】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による景気悪化など、社会不安に乗じた悪質な犯罪の多発が懸念されます。

その対策として、行った（行う予定、検討中を含む）取組について、事例等を踏まえご教示ください。

安城市では、市ホームページ等で侵入盗や特殊詐欺の防止策などを案内しております。また、１０万円の特別定額給付金を狙った詐欺をはじめとした新型コロナウイルスに関連する詐欺被害の防止啓発用チラシとポスターを作成し、各町内会や公共施設等に回覧・掲示を依頼しました。

議題３　自転車損害賠償保険加入費の公費負担策について（大府市提出）

【要旨】

本市は、平成２９年度に交通安全条例を一部改正し、自転車損害賠償保険への加入について努力義務としました。今後、保険加入の義務化を検討するにあたり、保険費用の公費負担を併せて検討したいため、各市の状況について、ご教示ください。

（１）ア．市における自転車損害賠償保険の加入への考え方について

（例）すでに条例で義務化している、今年度条例改正で義務化を検討している　など

イ．【義務化している場合】

義務化に合わせて行った取組があればご紹介ください。

（２）自転車損害賠償保険に係る費用を公費負担しているか

（３）【公費負担している場合】対象について

（例）全市民、小中学生のみ　など

（４）【公費負担している場合】

定額設定、上限額設定、１人１回のみ等負担額の基準について

（例）１世帯につき、年額１，０００円を上限として保険料等にかかる費用の２分の１を補助　など

議題４　地域の自主防犯団体、見守り隊、スクールガード等の組織的活動への支援について（蒲郡市提出）

【要旨】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休校措置の影響で、小学校の夏休みが例年より短くなる市が多いと思います。このことから、例年よりも多くの日数の登下校が必要となり、児童の登下校時の安全確保のため、交通指導員だけでなく、学校の先生や地域の人々による通学路での安全指導の必要性が高まっています。

本市では、地域の自主防犯団体や見守り隊、スクールガード等の活動をより活発化させ、組織的な活動を支援する方策を検討しております。

そこで、各市において、こうした団体に対する活動支援策として実施している具体的な施策があれば、ご教示ください。

（蒲郡市では、交通防犯課が自主防犯団体の活動資機材提供などの支援を実施しており、また、教育委員会がスクールガードの名簿の取りまとめ等を行っています。）